

令和3年度 活動紹介票

| | | | | |
|----|---------------------------------------|---------------|-------------|---------------|
| | 団体名 | 一般社団法人Tsubomi | 代表者 職・氏名 | 代表理事 中野 圭 |
| 住所 | 岩手県上閉伊郡大槌町吉里吉里第 14 地割破川2番1 浪板海岸ヴィレッジ内 | | 電話 | 080-4517-8384 |

事業内容

| | | |
|---------|--------------|--|
| 助成区分 | | 復興枠 |
| 事業名称 | | 地域の復興支援体制の転換期における新たな子育て支援の仕組みづくり |
| 主な活動地域 | | 大槌町、釜石市 |
| 取組概要 | 目的 | <p>1. 子育て世代の地域における居場所や地域とのつながりを生み出し、子育て世代が抱える孤独感や不安感、ストレス等の解消につなげる。</p> <p>2. 子育て支援についての知識を地域全体で深め、子育て家庭に専門家の知見を取り入れたより適切な支援を届ける。</p> |
| | 内容 | <p>1. 地域の協働による子育て世代の居場所づくりのためのサロンの開催親子向けサロン</p> <p>(1)活動内容 親子向けサロン (親子スポーツ教室、ペタペタアート教室、季節の行事含む高校生企画イベント)</p> <p>(2)実施場所 大槌町文化交流センター、大槌町城山公園体育館、オンライン</p> <p>(3)数値 ①実施回数…10回/8ヶ月 ②参加者数…延べ101名</p> <p>2. 地域全体で子育て支援についての知識を深めるための子育て支援関係機関を参加対象に専門家を招いた子育て支援勉強会の開催</p> <p>(1)活動内容 子育て支援勉強会※オンラインでの実施</p> <p>(2)数値 ①実施回数…3回/8ヶ月 ②参加者数…延べ54団体88名※個人としての参加も含む</p> |
| | 成果 (将来計画) | <p>1. 親子向けサロン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロンでの出会いをきっかけに友人関係となった母親同士の「子育て世代コミュニティ」が地域の中に生まれた。 ・地区の中に知り合いがおらず、コロナ禍で外出制限もある中で精神的にまいっていたという参加者もいて、「他者とつながりをもてる場」場を欲していることが分かり、そのニーズに応えることができた。 ・一部サロンの企画・開催を協働で行なってもらった大槌高校復興研究会キッズステーション班は、コロナ禍で活動の機会が著しく減少していたため、彼らにとっても非常に貴重な時間となった、とのことだった。 <p>2. 子育て支援勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援勉強会において、参加者から以下の感想があった。 「子ども支援において、その子に関わるそれぞれの機関が情報交換をしながら互いにフィードバックできる関係性が必要だと感じた。」 「大槌町では地域と行政のコミュニケーション及び連携が不十分なように感じるため、今後はその点も意識して活動に取り組みたい。」 「震災から11年が経過して、このような新たな芽(子育て支援勉強会という協働につながる場)が出るとは思わなかった。このような場を、みんなの手でつくり続けていきたい。」 |
| 事業費(千円) | | 1,067千円(うち補助金940千円) |

